

**改正**

平成 5 年 3 月 31 日規則第26号  
平成 6 年 4 月 28 日規則第38号  
平成 9 年 3 月 27 日規則第11号  
平成10年 3 月 30 日規則第26号  
平成11年 3 月 29 日規則第21号  
平成12年 3 月 30 日規則第28号  
平成14年 3 月 29 日規則第31号  
平成22年12月22日規則第45号  
平成24年11月29日規則第59号  
平成29年 3 月 31 日規則第20号  
平成30年 3 月 29 日規則第 5 号

盛岡市公民館の使用料に関する規則

(趣旨)

**第 1 条** この規則は、盛岡市公民館条例（昭和55年条例第21号。以下「条例」という。）の規定に基づき、公民館の使用料に関し必要な事項を定めるものとする。

(使用料)

**第 2 条** 条例第 8 条第 2 項に規定する規則で定める使用料は、別表のとおりとする。

2 条例第 8 条第 3 項ただし書の規則で定める使用料は次の各号に掲げる使用料とし、同項ただし書の規則で定める日は当該各号に定める日とする。

- (1) 盛岡劇場の使用（当該使用に係る使用料が盛岡市文化会館条例施行規則（平成24年規則第28号）第 4 条第 2 項第 1 号に掲げる使用料（以下「文化会館特例使用料」という。）である場合に限る。）をする者が当該使用により行う催し等と同一のものを行うために盛岡市河南公民館を使用する場合の盛岡市河南公民館の使用料 当該盛岡劇場の使用に係る使用料について同号の規定（以下「文化会館特例規定」という。）により定められる日
- (2) 盛岡市都南文化会館の使用（当該使用に係る使用料が文化会館特例使用料である場合に限る。）をする者が当該使用により行う催し等と同一のものを行うために盛岡市都南公民館を使用する場合の盛岡市都南公民館の使用料 当該盛岡市都南文化会館の使用に係る使用料について文化会館特例規定により定められる日
- (3) 盛岡市渋民文化会館の使用（当該使用に係る使用料が文化会館特例使用料である場合に限る。）をする者が当該使用により行う催し等と同一のものを行うために盛岡市渋民公民館を使用する場合の盛岡市渋民公民館の使用料 当該盛岡市渋民文化会館の使用に係る使用料について

て文化会館特例規定により定められる日

- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が公民館の運営上特別の理由があると認めた場合の使用料 市長が別に定める日

(減免の申請)

**第3条** 条例第10条の規定による使用料の減免を受けようとする者は、盛岡市公民館使用料減免申請書を市長に提出しなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、条例第10条第2号に規定する障害者で次に掲げる手帳の交付を受けているもの（その者の保護者が交付を受けているときは、本人）又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有するものが公民館を個人で使用する場合は、同項の申請書の提出については、当該手帳又は書面の提示をもつてこれに代えることができる。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第1項の身体障害者手帳  
(2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第1項の精神障害者保健福祉手帳  
(3) 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項の戦傷病者手帳  
(4) 知的障害者療育手帳交付規則（昭和49年岩手県規則第57号）第2条の療育手帳

#### 附 則

この規則は、条例の施行の日（昭和55年4月24日）から施行する。

#### 附 則（平成5年規則第26号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

#### 附 則（平成6年規則第38号）

- 1 この規則は、平成6年5月1日から施行する。  
2 この規則の施行の際現に使用している様式は、この規則の施行後も、当分の間、使用することができる。  
3 盛岡市様式用の紙の大きさの特例に関する規則（平成6年規則第6号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

- 4 盛岡市敬称の特例に関する規則（平成6年規則第7号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

#### 附 則（平成9年規則第11号）

この規則は、平成9年4月1日から施行する。

#### 附 則（平成10年規則第26号）

- 1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。  
2 改正後の盛岡市公民館使用料規則の規定は、平成10年7月1日以後の使用に係る使用料について適用し、同日前の使用に係る使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成11年規則第21号）

この規則は、平成11年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成12年規則第28号）

この規則は、平成12年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成14年規則第31号）

この規則は、平成14年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成22年規則第45号）

この規則は、平成22年12月29日から施行する。

附 則（平成24年規則第59号）

この規則は、平成24年12月 1 日から施行する。

附 則（平成29年規則第20号）

この規則は、平成29年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成30年規則第 5 号）

この規則は、平成30年 4 月 1 日から施行する。

別表（第 2 条関係）

区分		使用料	
		単位	金額
舞台設備	可動舞台	1 式	650円
	舞台せり上げ装置	1 式	390円
	舞台跳ね上げ装置	1 式	1, 040円
	バトン電動昇降装置	1 式	390円
	可動巻取スクリーン	1 式	650円
	映画用スクリーン	1 式	390円
	音響反射板	1 式	650円
	演台	1 式	260円
	指揮台	1 式	130円
	譜面台	1 台	30円
	平台	1 枚	130円
	所作台	1 式	1, 950円
	松羽目	1 式	390円
	人形立て	1 基	130円
	長座布団	1 枚	260円
	毛せん	1 枚	130円

	びょうぶ	1 双	650円
照明設備	アッパーホリゾントライト	1 列	390円
	ロアホリゾントライト	1 列	260円
	ボーダーライト	1 列	390円
	サスペンションスポットライト	1 列	520円
	シーリングライト	1 列	390円
	センタークセノンピンスポットライト	1 台	520円
	スポットライト	1 台	130円
音響設備	拡声装置	1 式	390円
	音響装置	1 式	1, 300円
	ステレオ再生装置	1 式	3, 900円
	スピーカー	1 式	260円
	テープレコーダー	1 式	390円
	カセットテープレコーダー	1 台	390円
	ミニディスクレコーダー	1 台	390円
	レコードプレーヤー	1 台	390円
	コンパクトディスクプレーヤー	1 台	390円
	サブミキサーアンプ	1 式	390円
	レクチャーアンプ	1 式	650円
	マイクロホン	1 本	130円
映像設備	オーバーヘッドプロジェクター	1 台	390円
	実物投影機	1 式	650円
	16ミリ映写機	1 台	650円
	スライド映写機	1 台	390円
	ビデオプロジェクター	1 式	1, 300円
	液晶プロジェクター	1 台	390円
	ビデオテープレコーダー	1 式	390円
	レーザーディスクプレーヤー	1 台	390円
	DVDプレーヤー	1 台	390円
	ブルーレイディスクプレーヤー	1 台	390円
	モニターテレビ	1 式	260円
	ビデオ編集機材	1 式	1, 950円

実習用 設備	茶道用具	1 式	1,300円
	刃物研磨機	1 台	390円
	卓上ボール盤	1 台	390円
	電動糸のこ盤	1 台	390円
	電気ドリル・ドライバー	1 式	390円
	電動ろくろ	1 台	390円
	陶芸窯	1 基	2,600円
	七宝電気窯	1 台	1,300円
	染物蒸し器	1 台	390円
	版画プレス機	1 台	390円
	万能木工機	1 台	650円
その他 の設備	ピアノ A	1 台	3,250円
	ピアノ B	1 台	1,300円
	移動用スクリーン	1 台	130円
	レーザーポインター	1 台	130円
	移動黒板	1 台	130円
	カラオケセット	1 式	1,950円
	解説用碁盤	1 式	130円
	解説用将棋盤	1 式	130円
	バレーボール用支柱・ネット	1 組	200円
	バドミントン用支柱・ネット	1 組	200円
	テニス用支柱・ネット	1 組	200円
	卓球台	1 式	200円
	持込機器に係る電気使用	1 キロワッ トまでごと に	100円

備考 午前9時から午後5時まで又は午後1時から午後9時30分まで使用する場合は使用料の額は表に掲げる額に2を乗じて得た額とし、午前9時から午後9時30分まで使用する場合は使用料の額は表に掲げる額に3を乗じて得た額とする。